

# フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、1年延期された東京五輪の聖火リレーが先月末から始まった。1日は白馬村内を、今日は大

町市内を聖火が躍動しているはずだ。開会式で聖火台に点灯されるまで、121日間をかけて日本列島を巡る。約1万人のランナーには聖火を無事につないでほしいものだ。

98冬季オリンピック

長野大会での白馬村聖火リレーで、八方文化会館から大町警察署白馬村交番前までの第7区間の保持者は、昭和27年のオスロ大会でノルディック複合に出場した藤沢良一さんだった。白馬村オリンピック招致準備室などで多大な貢献をした方だった。聖火の役割を無事終了した時の、満面の

笑顔は今でも鮮明に覚えている。村内を聖火リレーとして走ったメンバーは、今でも「時間がたつほど、すごい事を経験したと思う」と話す。今回の聖火リレーから、改めて東京五輪を開催して良かった

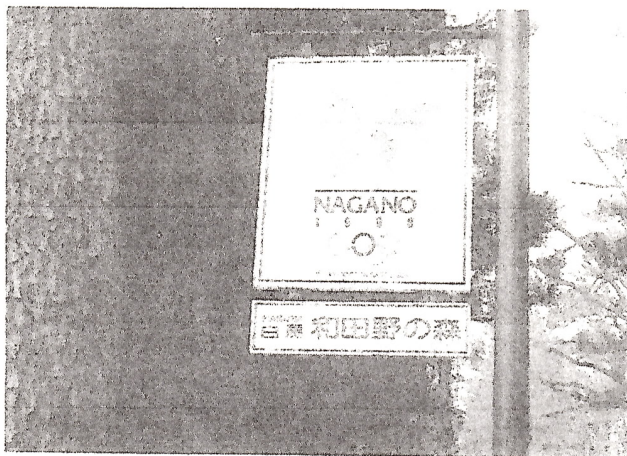
止に加え、観客数に50%の上限を設ける可能性の情報も聞こえてくる。東京五輪の公式グッズ店が、これまで50店近く閉店したとの情報には、本当に五輪が開催されるのかと心配になる。

## 「こころのたんぼ」の想いを伝えて行く事が大切だ

ただ、東京五輪を取り巻く課題は山積している。コロナ感染症対策では、日本のワクチン接種率は世界最低水準。海外客の受入れ中

たんだと、多くの人に忘れられない記憶を作ってほしいものだ。だが、東京五輪を取り巻く課題は山積している。コロナ感染症対策では、日本のワクチン接種率は世界最低水準。海外客の受入れ中

率直な言葉が心に響く。世界に争いは絶えないが、東京五輪を契機に、「こころのたんぼ」を世界中に映か



白馬村和田野地区内五輪メモリアル看板。開催地を語り継ぐ大切さを知る

なく、総額表示「税込み」が統一されていくのだろう。なぜか価格が高くなったと思う消費者も多いはずだ。値下げをして、従前の表

示価格にするメーカーもあるが、下請け業者に影響がないかと心配になる。  
(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)